

平成30年度学校教育努力点

主題『笑顔でつながる正色っ子—道徳ノートの活用を通して—』

ねらい 学年に応じた道徳的価値観について、知識として理解するのではなく、自分の生活に照らし合わせながら身近な問題として考えることができるようにする。

各学年のテーマ

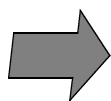
低学年の目標 : 友達に思いやりの心をもって接することができる	
ひばり学級	「わたしのきもち あなたのきもち」
1年	「ともだちっていいね！」
2年	「みんなと手を取り合おう」
3年	「友達のよさをみつけよう」
高学年の目標 : 役割や責任を自覚することができる	
4年	「役に立ってなんだろう？」
5年	「ひとはみんなのために、みんなはひとりのために」
6年	「今、あなたにできること」

【日常実践】自分大好き、友達大好きになるための実践（学びを生活に生かす）

よいところ見つけ、持ち味を生かした係活動の工夫など

【授業実践】低・高学年が目標とする力を育てる授業

考え、議論する
道徳の授業



考え、共有し、自分に還元するサイクルを通して道徳性を高め笑顔でつながる子どもたち

- ・ 努力点研究のねらいに沿って、授業展開の工夫する。
- ・ 授業参観において、努力点研究のねらいに沿った授業を公開する。

【成果・課題の把握】

- ・ 年2回のアンケート調査や毎月の「こころの日」のチェックシート、「学校生活アンケート」から、満足度を調べる。
- ・ 道徳のノートへの記述から個々の成長を把握する。

【評価計画】

- ・ 努力点に関わる授業参観を、全学級で年1回実施する。
- ・ 1月に保護者アンケートを実施する。
- ・ 学校評議員会で意見を聞く。